

2023年10月3日

報道関係各位

一般社団法人 欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」 第6回PASE AWARD受賞団体決定のお知らせ

一般社団法人欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan, 会長：岩屋孝彦) は、今回で6回目を迎える患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の受賞団体を下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。PASE AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを目的に、EFPIA Japan が2017年から実施しているプログラムです。

第6回 PASE AWARD 受賞団体

受賞名	受賞団体名	受賞した実施計画	助成金額
大賞	一般社団法人 CSR プロジェクト	多言語、多文化に対応したユニバーサルながん教育、国際交流の推進 ～誰一人取り残さない、がん教育の実現～	50万円
大賞	NPO 法人 日本視神経脊髄炎患者会	視覚化で創造する視神経脊髄炎の生活の質向上プロジェクト	50万円
大賞	NPO 法人 両育わーど	当事者の取り巻く背景や困りごとを推測し考えるワークショップ「難病ペルソナワークショップ」の開発	50万円
健闘賞	一般社団法人 Team CML @Japan	妊娠・出産を希望する CML 女性患者へのアンケート調査と課題の周知	15万円
健闘賞	特定非営利活動法人 日本失語症協議会	失語症者自身が身に着けるリボンバッチの作成と頒布	15万円

第5回までの PASE AWARD は、社団法人、財団法人、NPO 法人など正式に登録された非営利の患者団体を対象としていましたが、本年は、法人格を有さない患者団体または患者支援団体にも応募対象を広げて「患者さんの健康及びクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上」というテーマでの活動計画を募集し、全20団体から応募がありました。書類による一次審査、プレゼンテーションと質疑応答による最終審査を経て、本年は3団体が大賞に、また2団体を健闘賞として決定しました。最終審査の選考委員は以下の通りです。

中山 健夫先生 (京都大学医学部 健康情報学教授)

岩屋 孝彦 EFPIA Japan 会長 (サノフィ株式会社)

ポール・リレット EFPIA Japan 理事 (グラクソ・スミスクライン株式会社)

木戸口 結子 EFPIA Japan 広報委員会委員長 (アストラゼネカ株式会社)

内田 大介 EFPIA Japan ガバナンス・法務委員会 委員長 (サノフィ株式会社)



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

EFPIA Japan 会長の岩屋孝彦は次のように述べています。「第 6 回 PASE AWARD に応募いただいたすべての患者団体にお礼申し上げます。患者さんのよりよい治療環境を形作る上で患者団体の果たす役割は多岐に渡っており、EFPIA Japan では今後も患者団体との協働や交流をすすめていきたいと思ひます」

大賞受賞団体は、10 月 4 日に帝国ホテルで行われる授与式において、受賞案件について再度発表をいただく予定です。

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

EFPIA Japan は、患者団体との協働や交流を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を支援する目的で、2017 年に設立されました。過去 6 年間を通じて延べ 106 の団体から幅広い活動計画の応募があり、本年は大賞 3 団体、健闘賞 2 団体に対して、総額で 180 万円の助成を行います。

PASE についての詳細はリンクをご参照ください。

<http://efpia.jp/pase/index.html>

欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) について (<http://efpia.jp/>)

2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 23 社が加盟しています。2022 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 31%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献すること”です。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 (EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 37 の業界団体、欧州で活動する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業 (SME) の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

お問い合わせ先：

藤田 均

EFPIA Japan 広報委員会 PASE 担当
〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1-23-1
虎ノ門ヒルズ森タワー

ノバルティス ファーマ株式会社

TEL: 090-9837-4326

Mail: hitoshi.fujita@novartis.com

酒井 尚美

EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当
〒141-6017 東京都品川区大崎 2-1-1
ThinkPark Tower

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

TEL: 03-6417-2489

Mail: naomi.sakai@boehringer-ingelheim.com